

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ

No. 18
Autumn
2023

令和5年度

第1回おおいた国際交流団体ネットワーク会議

6月24日に大分県立美術館 研修室で実施した「令和5年度第1回おおいた国際交流団体ネットワーク会議」には県内13の国際交流団体、日本語教室、外国人に関係する団体、県及び市から30名が参加し、大分県国際政策課 萩課長の挨拶、阿南総括の事業説明のあと、2団体による外国人住民支援の活動状況について事例発表を行っていただきました。

初めに、「中津市丸丸区自治会」がコロナ禍で困窮した中津市内の企業で働く外国人技能実習生170人を対象に令和2年6月から3か月間、1人につき米1.5キロを毎週1回無料提供した「いぬまるエール米」について。また、この事業をきっかけに始まった地域住民との交流事業についてもお話しいただきました。次に、「多文化に生きるこどもネットワーク大分」が活動紹介と活動をとおして出会うこどもたちの現状や課題を発表し、支援や教育環境における多文化共生のあり方について現場の声を聞かせていただきました。2団体の事例発表は、それぞれの団体が年齢や性別、国籍に関係なく、より良い環境で生活して欲しいと願い活動を続けている様子が参加者に伝わる内容でした。

続いて意見交換では、参加者から様々な声が寄せられ活発な議論が行われました。国際交流団体からは会員数の伸び悩みを解消するためのアドバイスを求める声、市からは外国人住民に対する取り組みや市民との交流についての紹介、大学コンソーシアムおおいたからは昨年度から始まった有償のインターンシップについての情報共有、他にも技能実習制度の見直しをはじめ制度改正の動きなどについて説明がありました。

最後に萩課長より、「県が目指している多様性に溢れ共に支え合う社会の実現、これらの考えは皆様方がこれまで行ってきた事と重なります。今後も多文化共生社会の実現に向け協力し、更なる発展を共に目指していきたい」と締めめの発言の後、会議を終了しました。



information

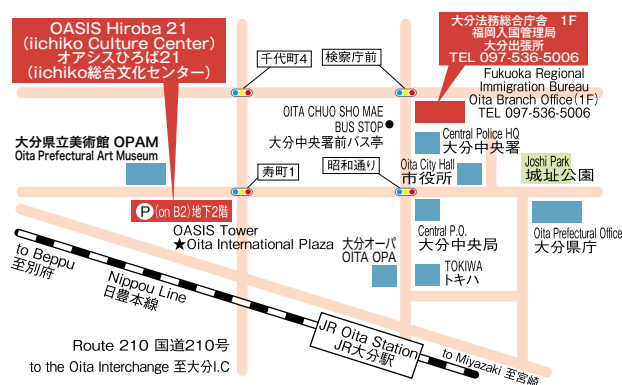
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
TEL 097-529-7119 (相談センター)
TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)
FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)
URL: <http://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)
E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)
E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

時間 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



令和5年度日本語教室・日本語ボランティア研修

おおいた国際交流プラザでは、令和2年度より、県から委託されている「日本語教室・日本語ボランティア研修」事業を実施しています。これまで県内を県北、中部、県南、西部、豊肥、東部地域の計6ブロックに分け、順次開催してきました。県内を一巡したことから今年度は全県を対象に7月2日、9日、30日の各日曜日に、大分市の「大分県消費生活・男女共同参画プラザ大会議室」で初級者研修を実施し、大分市を中心に延べ112名の方が受講しました。また講師は引き続き、立命館アジア太平洋大学の本田明子教授に務めていただきました。

初日冒頭には、主催者を代表し大分県国際政策課の萩課長が挨拶を行い、今後も増加が予想される外国人住民にとって、日本語学習の場としてだけではなく第3の居場所として、地域日本語教室はますます重要となってくる、などのお話がありました。研修は、多文化社会の現状と日本語ボランティアの役割についての話から始まり、前半は、外国語としての日本語を教えるための基礎知識について学びました。研修後半は、3～4名のグループで、例文やロールプレいのロールカード（指示カード）、生活Can doを作成し、より実践的に日本語の教え方の基礎を学習しました。



皆さんグループワークにも積極的に取り組み、アンケートでは「日本語教師の資格がなくても、ボランティアとして地域に住む外国人の方に何らかのサポートができるような気持ちになった」「職場にいる外国人の方への伝え方を、自分で良く考えて伝えるようになった」などの感想が聞



かれました。

また、3日間の研修最後には「ネットワーキングタイム」として、同じ環境や目的を持った参加者同士がグループになり、参加者間の交流や繋がりを築く時間も設けられました。本研修を通じて得た学びやネットワークを今後活かし、地域の日本語教室で活躍してくださることを期待しています。

令和5年度第1回日本語教室ネットワーク会議

8月26日に大分県立美術館 研修室で「令和5年度第1回日本語教室ネットワーク会議」を大分県国際政策課主催・おおいた国際交流プラザ実施により開催しました。

この会議は、日本語教室・行政（県・県教育庁・市町村）など日本語教育関係者が相互の連携を図り、運営上の課題などを共有する中で、県内の日本語教育の推進に資することを目的としています。

当日は、関係者に加え、県の地域日本語教育総括コーディネーターの立命館アジア太平洋大学の本田明子教授、地域日本語教育コーディネーターの橋本靖彦氏にも出席いただきました。

冒頭、県国際政策課の萩課長から「特定技能2号の業種が拡大されるなど、外国人労働者受入れニーズが高まる中、地域日本語教室による日本語教育の充実等を通じて、外国人に選ばれる地域づくりを進めることが求められている」との挨拶がありました。

会議の中では、まず、参加8教室の代表から、教室の開講日や学習する外国人の人数など教室の運営状況についての説明がありました。

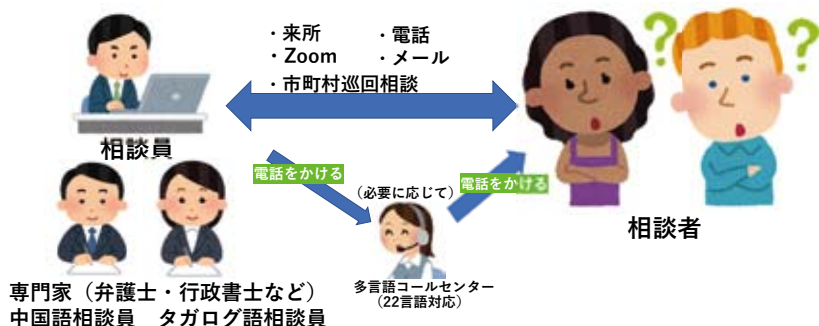
続いて、本田先生からは、「2040年には外国人労働者が700万人必要となるとの試算も示されており、家族等も含めると、人口の1割は外国人が占める世の中が目前に迫っている。日本語教室には『言語保証』、『多文化共生の拠点』の2つの役割があり、これを充実させていくことが重要」とのお話がありました。

また、意見交換では、小中学校へ派遣する日本語講師の育成、教室（場所）の確保に対する支援、技能実習生が学習できるような助成制度の創設など、行政に対する要望が出されたほか、使用しているテキストなどについて教室同士の情報交換も行われました。

次回の第2回会議は年明けの1月に、日本語教室で学ぶ外国人のスピーチ大会「日本語おしゃべり会」とともに開催する予定です。



相談センター利用イメージ



令和元年6月に開設された「大分県外国人総合相談センター」は5年目に突入しました。

引き続き、外国人住民等の皆さんや関係者が気軽に活用できるように運営して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

利用方法については、HP・SNS等をご覧ください。

HP



Facebook



Twitter



相談事例

① センター相談

Q 大分に来たばかりの外国人です。
同じ国のコミュニティを探しています。

A おおいた国際交流プラザが把握している国際交流団体の情報を掲載しています。
詳細はHPをご確認ください。
URL: https://www.oitaplaza.jp/japanese/exchange_organizations_13



② センター相談

Q 外国人留学生です。
「資格外活動許可」を持っていればアルバイトができると聞きました。
どんな制度ですか？

A 就労を目的としない在留資格者が収入を伴う活動をするときに必要な許可です。
詳細は出入国在留管理庁のHPをご確認ください。
URL: https://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/nyuukokukanri07_00045.html

③ センター相談

Q 外国人です。
自国の運転免許を日本の運転免許に切り替えたい。方法を教えてください。

A 受験者によって受験資格等が違います。詳細は大分県警察本部HPで確認し、免許の有効期間中に余裕をもって手続きをして下さい。
URL: <https://www.pref.oita.jp/site/keisatu/gaimen.html>



④ 専門家相談

Q 外国人です。
日本人パートナーと離婚を考えていて、弁護士を探しています。知り合いから法テラスを教えてくださいました。誰でも利用できますか？

A 法テラスを利用するには収入等の利用条件があります。
詳細は法テラスHPをご確認ください。
URL: https://www.houterasu.or.jp/multilingual/index.files/conditions_JP.pdf

専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPをご確認ください。

▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

与大分同行的三年

岁月不居，时节如流。来到大分，不觉已是第三个年头了。

还记得大四那年，因为听说大分县有美丽的大海，有很多风趣的小城，便从一大堆城市中毅然选择了大分，开始了自己的第二次留学生活。刚到大分，正赶上橄榄球世界杯在这里举行，祝祭广场上的热闹欢腾，市民游客们的热情兴奋，都让我对这座小城和未来生活充满期待。那一年，拥抱了别府富有韵律的大海，寻访了由布院童话般的森林……初见大分，我像一个旅行者，以充满期待的心态开始了我人生的新行程。

第二年，席卷全球的疫情爆发了。由于学业负担的增加和国际通航的中断，我选择留在这里继续完成学业。当时，对未知风险的恐惧，因孤身一人的迷茫，偶尔出门采买时看到的空荡的街道和戴着口罩行色匆匆的路人，都让我感到无助和焦虑。但是幸而在那一年，接受到了中国驻日大使馆的充足的物资援助，也通过很多线上活动和支援活动认识了大分县华人华侨会的亲切的哥哥姐姐，从而获得了强大的情绪缓解和精神支持；还有我的指导老师，一如既往的用睿智与温柔给了我莫大的支持与鼓励，因而能够顺利完成学业，取得了修士学位。离开大分的那天，下着小雨。从空空荡荡的车站离开，心里很是不舍。暂别大分，我竟像一个离家者，充满对这里的不舍和留恋。

离开的大分的一年里，总是想起在这里的点点滴滴。站在人生选择的岔路口，总觉像有一根看不见的线，紧紧牵着我与大分县，又将我带回了这里。经历了自我怀疑与自我重塑之后，我重拾起信心，决定继续攻读博士学位，继续求知，突破界限。再一次回来的时候，心里充满难以言说的兴奋和激动。然而更让我感到开心的是，这里仿佛又恢复到了三年前的样子：热闹热情的街道，笑容洋溢的行人，又热闹起来的买卖，以及数不清的集会和活动。“真好，我与大分县一起，都变得更好，更坚强了。”重回大分，我像一个老朋友，既陌生又熟悉，一起经历过悲欢，继续共同成长。

我一直说不清我和留学之间的关系。但与大分县同行的这三年，我想我收获的不仅是看世界的广度，更是看万物的深度。内心更加坚定，脚步更加沉稳。



王 佩萱

来自山西省朔州市，现就读于大分大学经济研究科博士后期2年级。



【概説】

大分に魅せられ、ラグビーワールドカップ2019日本大会の熱狂や興奮を感じながらスタートした留学生活も新型コロナウイルス感染症の影響で一変。思い描いていた生活とは程遠い毎日だったが、自分を信じ、学業に専念したからこそ修士号を取得し、現在、博士課程に取り組んでいる。今、改めて思う学友たちと共に乗り越えた3年間の軌跡。

汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场。

您想了解如何排解在日生活中发生的各种困扰吗？

您想咨询大分县人土风情文化和独特的美食吗？

那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语交流的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00

场所：大分国际交流广场

iichiko综合文化中心 地下一层

费用：免费

TEL:097-533-4021

网上咨询：oisc@emo.or.jp

自由参加



※「THE TOMBO」はお休みします。

Festivals and Events

県内イベント案内

※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。

コレクション展Ⅳ 暮らしと美術～日常のひとこま～

本展は、同時開催の「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」にあわせて開催します。国や時代の違いがあっても人びとの暮らしには共通するものもあります。日常の一場面を題材とする美術品や資料をとおして様々な人びとの暮らしをご覧ください。

開催期間/11月16日(木)～2024年1月28日(日)

※休展日 12月20日(水)

会場/大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料/一般300(250)円 高校・大学生200(150)円



高山辰雄《浴室》1946年

テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本

人類史上に輝く繁栄を誇った古代ローマ。なかでも日本人が深い関心をよせるものの一つがテルマエ(公衆浴場)であり、ヤマザキマリ氏による漫画『テルマエ・ロマエ』はテルマエへの親近感をより一層高めました。本展では、同漫画の主人公ルシウスが案内人となり、古代ローマのテルマエとともに、日本の浴場文化も紹介します。ルシウスが浴場をとおして日本と古代ローマを往復したように、それぞれの浴場文化を体感することのできる機会となるでしょう。

開催期間/11月25日(土)～2024年1月21日(日)

※休展日 12月19日(火)

会場/大分県立美術館 1階 展示室A

観覧料/一般1,400(1,200)円 高校・大学生1,000(800)円



《アポロとニンフへの奉納浮彫》2世紀
ナポリ国立考古学博物館蔵
Photo © Luciano and Marco Pedicini



大分県芸術文化友の会
OITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP
メンバー募集!



OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum



JICAデスク 大分からこんにちは!

初めましてこんにちは!
2023年8月からJICAデスク大分の担当をしています
金谷 彩生 (かなや あい)
です。別府市に家族と暮ら
しています。以前は東京で
美容師として活動してい
ましたが、2011年の東日本
大震災をきっかけに、「美
容師としてもっとできる
ことはないのか?」と考え、
JICA海外協力隊に応募しました。



2013年から2年間、西アフリカのガーナに滞在し、JICA海外協力隊として活動していました。ガーナはチョコレートで有名な国で、カカオの産地として知られています。ガーナチョコレートは皆さんにも親しみがあると思います。私はガーナの第二の都市クマン(日本でいう大阪みたいな都市)において、職業訓練校(専門学校に相当)で美容科の先生をしていました。美容師になりたい学生たちのために、髪の毛の構造や公衆衛生に関する座学から、「おもてなし」のカスタマーサービスの授業、ネイルアートの指導まで幅広い授業を担当しました。また、日本文化を紹介するワークショップも企画し、「日本語を話してみよう」や「浴衣を着てみよう」といったイベントを通じて交流を

深めました。ダンス好きなガーナ人たちと一緒に盆踊り大会も楽しみました。

現地の人々と一緒に過ごす中で、異文化理解と共に多くのことを学びました。JICAの活動は国際協力にとどまらず、多文化共生や持続可能な開発目標(SDGs)の推進など、多岐にわたる側面を持っています。国際協力は相手の理解と共感が不可欠であり、その重要性を身をもって感じています。

これからも、私の海外での経験を活かしながら、大分県内での活動を通じて社会に貢献していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします!



JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内
担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 金谷
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

プラザだより



国際理解講座

アメリカ・ユタ州編



国際理解講座アメリカ・ユタ州編を7月29日にiichiko総合文化センター 映像小ホールで開催しました。おおいた国際交流プラザが主催するFree Talk Class 英語の講師を務める県国際交流員のオースティン ヴォーンさんを講師に迎え、出身地ユタ州がアメリカ本土で最もユニーク（意味：独特な、他に類を見ない）な州と言われる理由についてテーマ別に様々な角度からお話しいただきました。

講師は自己紹介のあと、ユタ州の基本情報（地理、州都、人口、主な産業など）を紹介していきます。参加者にとって初めて知る内容も多く、例えば、ユタ州は九州の約6倍の面積があり、平均年齢は31.3歳と若年層の人口成長率は全米1位を誇る。また、「ザイオン国立公園」や「アーチーズ国立公園」など5つの国立公園に加え、ロッキー山脈など自然に恵まれた環境のなか主要産業の鉱山

やハイテク産業は全米トップレベルを誇る。

他にも人口の約6割を占める主流派「モルモン教」と「カウンターカルチャー」と呼ばれる反主流派の存在について、それぞれの考えやライフスタイルの違いを映像や写真を織り交ぜながら話していき

ました。旅行や留学でアメリカに行ったことのある参加者も、ユタ州に関する情報は無い方が殆どでした。ユタ州を通して知るアメリカの広さ、州独自のルールや特色など、地元愛溢れる講師の話に大満足な講座になりました。



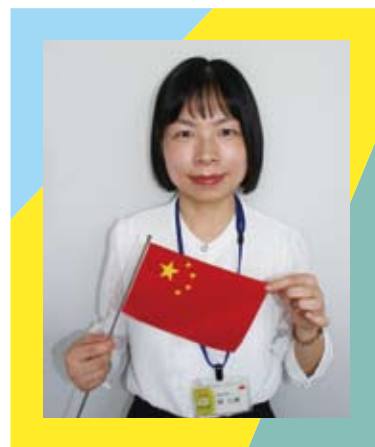
大分県国際交流員着任あいさつ

ダアジャアハオ！（大家好！）

皆さん、初めまして。中国の湖北省から参りました楊 江華(ヨウ コウカ)と申します。

三年間待ってやっと大分県に来られて本当にうれしいです。初めて日本に来るのでワクワクしていますが、日本と中国の文化や習慣に様々な違いがあることを実感しました。それについて大分県の方々とお話したいですね。

中国の文化や現在の中国の姿に興味を持っている方、中国語でしゃべりたい方、ぜひFree Talk Class中国語にいらっしやってください。日本や中国のことについていろいろ話しましょう。よろしくお願いします！



語学講座 イタリア語



私の名前はアンドレアです。

イタリアのフィレンツェで生まれ、フィレンツェ大学で文学と哲学の学位を取得しました。

アート、映画、おいしい食事、おいしいワインが好きです。

6年ほど前に別府に引っ越して来て、すぐにイタリア語を教え始めました。

最初は語学を学ぶのはとても疲れるものですが、イタリアの文化や伝統を通して、学ぶプロセスを楽しいものにしたいと思っています。

イタリア旅行の準備をしている方、「8&1/2」を原語で観てみたい方、イタリア語を勉強する動機が何であれ、私のレッスンがお役に立てれば幸いです。



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

県国際交流員（CIR）が出身国の文化や日常生活について参加者に母国語で紹介し、楽しみながら言語に触れることを目的としています。

アメリカ、韓国、中国出身のネイティブと交流してみませんか。（各週で1言語）

日時 金曜日 13:30～15:00

定員 10名

●語学講座

新しい言語を習得したい方、学びながらその国の魅力に触れてみませんか。興味のある方はぜひご参加ください。

対象言語：インドネシア語、ベトナム語、イタリア語

定員 各10名

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語・ミャンマー語・マレー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在留外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 097-528-1865 川野

▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 コンパルホール（大分市） ※こども日本語教室

日 時 毎週土 14:00～15:40

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語らくらくトーク

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週火 10:00～11:00 (入門)

11:10～12:40 (初中級)

毎週水 14:00～15:30 (初中級)

連絡先 0977-23-1119 神(こう)

